

えこども

笑顔の子ども、エコな子ども、絵を描く子ども、えこども。
創造性あふれる保育、アートワークショップを各地で展開。
東谷山にて親子で山歩きをする「りす山の保育園」を開催。

団体名・概要

平成 25 年度の活動

ボランティア 5 団体がバイオトイレ建屋建設実行委員会を結成。市民に「なごや環境大学共有講座」に参加してもらおうというワークショップ形式で活動しました。バイオトイレ絵画コンクールによるアイデア提案で、伝統的な日本建築のバイオトイレ（水を一切使わず微生物により糞尿を分解する）建屋を大工の中村さんのご指導のもと、東谷山の山頂に作りました。



4/7 2012年12月に地元の庄内川の竹を刈り乾燥させたものを、**竹割り器**を使って割り、その後ナタで節を取りなめらかにしました。



5/5 大人も子どもも裸足になって、**土とワラ**を足で踏んで**混ぜ込み**ました。それを数カ月発酵させます。



7/7 ほぞ穴を開けた**柱**を参加者で運び、**組み立て**、**梁**をかけ、東谷山のシイをシボルツリーとして外柱に組み付け建屋の枠組みが見えてきました。大勢の大工さんと**上棟式**を行いました。この日は地元の行事（**輪ぐり**）があり、300人以上が東谷山山頂を訪れ、トイレ建屋の様子を見られました。



6/9 キリ付きドリルで**柱**に**ほぞ穴**を開けました。2012年12月に新月伐採し、葉枯らした東谷山の**スギの丸太の皮むき**をしました。

8/4 竹を格子状に**編み込み**、**ワラ**で縛り、壁の補強用**中芯=小舞**を再利用可能自然材で作りました。

発酵させてあった**荒土**に、残りのワラと水を追加して再度足で**泥こね**をし、**コテ**で**壁塗り**を開始しました。トイレアイデア提案で出された**月・星・太陽**を壁の上に**明かりとり**として作成しました。



10/6 荒壁の土汚れをハケでふき取り、さらに荒壁の上に**コテ**で**中塗り**します。

11/3 自然材の**漆喰塗り**と、壁の**デコレーション**をしました。子どもたちが風、雨などのイメージで壁に線を描き、**東谷山の宝物**（りすがかじったクルマやマツボックリの食痕、江戸時代のかめの破片、1600年以上前の古墳の石英の書き石など）を**埋め込み**、壁を飾りました。



屋根に乗せるための**石運び**、自然塗料の**柿渋**を腰板へ塗り、土間のため古来からの**「叩き4層」**仕上げ作業をしました。**バイオトイレ**2台を設置、蒸気排出用ダクト、パイプ、電動ファンを野外に取り付けました。

12/1

勉強会①（バイオトイレの仕組み・使い方）。トイレの使い方のプレートに壁にかけ、赤ちゃんのおむつ替え台と子ども用のふみ台を設置しました。

1/26

バイオトイレ代理店「瀧澤」の技術員を招いての**勉強会②**（バイオトイレの仕組み・詳細な維持の仕方）。この日は登山客で賑わっていて、トイレに行列ができていました。この時までに累計1000人前後の利用があり、水を使わないトイレのすばらしさを目の当たりにしました。トイレを使用する人に活動風景のパネルを見てもらい説明をしました。

2/23

屋根への**石乗せ**、扉と柱に自然塗料の**亜麻仁油**を塗りました。**宮司さん**にお祓いをしてもらい、**完成式**を行いました。お祝いの音楽の生演奏があり、持ち寄りランチパーティをしました。

12/15



50年も前の古くて臭くて汚い汲み取り式のトイレから、子どもが行きたくなる新しいバイオトイレが市民の力で完成しました。中村建築さん、深沢左官さん始め沢山の関係者の皆さんと、建屋建設のワークショップに参加して下さった講座参加者の皆さん、ご協力ありがとうございました。今後100年以上利用できるよう日常管理し子どもたちに受け継いでいきたいです。

